

3類型	農林水産物	通巻番号	2-25-004
地域資源名	ごぼう	認定日	平成25年10月16日
地域	青森県おいらせ町	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：黒ごぼうを活用したノンカフェインティーなど飲食料品開発、製造及び国内外販路開拓事業

会社名：有限会社柏崎青果

所在地：青森県上北郡おいらせ町秋堂54番地の1

連絡先：TEL 0178-56-5030

URL：<http://www.aomori96229.jp/index.html>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・全国一の生産量を誇る青森県産のごぼうを原料として、黒にんにく生産で獲得したノウハウを基に黒ごぼうを製造する(特許出願済み)。この黒ごぼうを原体だけでなく、粉碎などして黒ごぼう茶を製造するほか、粉末化し菓子原料、サプリメントとして販売する。このような活用により、廃棄物を限りなく少なくすることが可能である。

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・黒ごぼうは特許出願中の技術を用いた新しい食品である。
- ・開発予定の黒ごぼう茶は、ごぼう茶に黒ごぼうをブレンドして製造するが、紅茶の風味を持つようになり、お茶としてだけでなく、食品の添加物としての需要も見込まれる。
- ・商品の性格は、黒にんにくと一部類似するが、製造単価が低いこと、血糖値上昇抑制効果を持つなどの優位性がある。
- ・黒ごぼうの原料であるごぼうは、国内最大の産地青森県産である。



試作した黒ごぼう

◆市場性

- ・TVなどのマスコミでごぼうの持つ効能が大々的に取り上げられ、ごぼう茶が通販で爆発的に売れている状況である。
- ・ごぼう茶に限らずゴボウシ(ごぼうの種子)を漢方薬原料として使用する事例も見られ、ごぼうへの消費者の関心が高まっている。



黒ごぼうの粉末

◆販路

- ・ながいもや黒にんにくで築いたJR東日本系、NEXCO東日本系等の店舗で販売する。
- ・欧米にも販路があり、ロサンゼルスではごぼう茶による市場調査を既に行っている。
- ・アメリカ向けの販売を想定し、Kosher認証を取得する予定である。



試作した黒ごぼう茶

地域資源における関係事業者との連携

- ・弘前大学農学生命科学部との共同研究により、機能性試験と機能性を向上させる製法の試験を行う。
- ・ごぼうの新たな用途の開発により、地域農業の活性化、農業者の所得向上に寄与する。